

社会学委員会  
災害・復興知の再審と社会的モニタリングの方法検討分科会  
(第25期・第5回)

議事要旨

1. 会議名 災害・復興知の再審と社会的モニタリングの方法検討分科会  
(第25期・第5回)
2. 日時 令和3年9月2日(木) 14時00分～16時21分
3. 形式 オンライン会議
4. 出席者 吉原直樹(委員長)、山下祐介(副委員長)、浅川達人(幹事)、青柳みどり(幹事)、池田恵子、岩井紀子、奥村弘、玉野和志、増田聡、町村敬志、山川充夫  
欠席者 岩渕明、島菌進  
陪席者 立岩 里生太(復興庁復興知見班 参事官)  
大湯 裕稀(復興庁復興知見班 主査)
5. 議題
  - (1) 前回議事録要旨の確認・承認  
原案どおり承認された。
  - (2) 震災復興現場からの報告
    - ① 浅川達人委員報告: 「マクロ統計データによる東日本大震災被災地の動向-2010年から2020年までのデータに基づく分析-」
    - ② 池田恵子委員報告: 「ジェンダー視点から見た東日本大震災被災地の今 ～「支援者調査」の後継調査により明らかにされたこと～」以上2本の発表を受けて、総合的な討論を行なった。
  - (3) 東北3県の復興庁との意見交換会の是非について  
意見交換会を行う方向で調整することとなった。
  - (4) パンデミックと社会の連絡会議への参加について  
代表を連絡会議におくることが承認された。また、追加して本分科会も参加し

ている防災学術連携体および日本学術会議が出展予定の11月に開催される「ぼうさいこくたい」への参加についても参加することが承認された。分科会後に池田恵子委員にジェンダー関連の報告をいただくことで了解を得た。

(5) その他

次回分科会の候補日を11月19日（15時以降）として、今後時間等の調整を行うこととした。